



令和8年 3月22日(日)

13:00 開演 (12:00 開場)

十四世喜多六平太記念能楽堂 (喜多能楽堂)

前売券: 販売中

料金: 全席指定(税込)

S席	10,000円	C席(1階後席)	7,500円
A席	9,000円	D席(2階席)	7,500円
B席	8,000円	学生席(2階席)	2,500円

*25歳以下、要学生証提示

- ・12時15分より、本舞台にて当日の演目の解説をいたします。お気軽にご参加ください。
- ・当日券をご用意できる場合は11時45分より発売いたします。

主催: 公益財団法人十四世六平太記念財団

協力: 一般社団法人喜多流職分會

助成:  文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

喜多流自主公演

令和八年三月

張 東岸居士
良 塩津圭介
出雲 康雅

令和7年度 喜多流自主公演について

- ◆ 令和7年度(令和7年4月~令和8年3月)は全10回公演です。
- ◆ 指定席券 全10回公演分 販売中
- ◆ 全席指定(税込) S席 10,000円 C席(1階後席) 7,500円
A席 9,000円 D席(2階席) 7,500円
B席 8,000円 学生席(2階席) 2,500円
*25歳以下、要学生証提示
- ◆ 令和7年度 喜多流自主公演年間優待券 5枚綴 40,000円(税込)
 - ・ご希望のどの席種でもお選びいただけるお得な優待券です。
 - ・別途座席指定券をご予約ください。(追加料金なし)
 - ・令和7年度自主公演のみ有効、喜多流青年能ではご利用いただけません。
 - ・喜多能楽堂事務局、喜多流各職分にてお取り扱いしております。

令和8年度 喜多流自主公演について

- ◆ 指定席券前売開始 令和8年2月5日(木) 午前10時~
※10回公演をまとめて発売
- ◆ 年間優待券発売開始 令和8年1月4日(日) 午前10時~
5回券1冊 40,000円(税込)
- ※ 詳細につきましては、令和8年度年間予定表をご確認ください。

チケット予約購入のご案内

インターネット予約

喜多能楽堂ホームページ <https://kita-noh.com/ticket/>
(24時間対応、要登録・無料)



【お受取り・お支払い】

① セブンイレブン

ご予約の際画面に表示される番号をレジにご提示の上、チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカード・キャッシュレス決済をご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

② 喜多能楽堂事務局 窓口

ご予約の際に画面に表示される番号を窓口にご提示の上、チケットをお受け取りください。事前に予約画面にてクレジットカードによるオンライン決済をお済ませください。当日のお支払いはお受けいたしかねます。

電話予約

喜多能楽堂事務局(喜多能楽堂内) TEL. 03-3491-8813
(午前10:00~午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

① セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上、チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカード・キャッシュレス決済をご利用いただけます。

② 喜多能楽堂事務局 窓口

ご予約の際にお伝えする番号を窓口にご提示の上、チケットをお受け取りください。お支払いは現金のみとなります。

窓口予約

喜多能楽堂事務局(喜多能楽堂内) TEL. 03-3491-8813
(午前10:00~午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

お支払いは現金のみ、チケットは窓口でお受け取りください。

- ※ お受取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。ご予約の際ご案内いたします。
- ※ ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

自主公演観客席ご案内



S席	10,000円	C席(1階後席)	7,500円
A席	9,000円	D席(2階席)	7,500円
B席	8,000円	学生席(2階席)	2,500円

*25歳以下、要学生証提示

会場ご案内

十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂)



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。
※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9

お問い合わせ(喜多能楽堂事務局) TEL. 03-3491-8813

喜多能楽堂ホームページ <https://kita-noh.com/>

ご注意

- ・ロビーが混雑することがありますので、できるだけ開場時間に合わせたご来場をお願いいたします。
- ・開演中の途中入場はお断りいたします。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・喜多能楽堂内に食堂や軽食の売店はございません。
- ・喜多能楽堂は全館禁煙です。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回り品にご注意ください。盗難・紛失についての責任は負いかねます。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

事前解説 狩野祐一

能

東岸居士

シテ・東岸居士 塩津圭介

ワキ旅人 福王和幸

大鼓 大倉慶乃助
小鼓 曾和伊喜夫
笛 槻宅 聡

アイ・清水寺門前の者 前田晃一

後見 内田安信
高林昌司

金子龍晟 高林呻二
友枝真也 内田成信
栗谷浩之 狩野了一
狩野祐一 大島輝久

狂言

不見不聞

シテ・太郎冠者 三宅右矩

アド・主 高澤祐介
小アド・菊市 三宅近成

休憩(二十分)

仕舞

松風

中村邦生

狩野祐一
友枝真也

殺生石

栗谷浩之

友枝雄人
佐藤寛泰

能

張良

シテ連・龍神 佐々木多門
後シテ・黄石公 出雲康雅
前シテ・老人

ワキ張良 村瀬 慧

大鼓 柿原弘和
小鼓 飯田清一
太鼓 小寺真佐人
笛 藤田貴寛

アイ・張良の下人 金田弘明

後見 香川靖嗣
狩野了一

高林昌司 内田成信
佐藤陽 長島 茂
佐藤寛泰 大村 定
谷友矩 金子敬一郎

附祝言

終了予定時刻 十六時過ぎ頃

東岸居士(とうがんこじ)

清水寺へ参詣する旅人が、橋を勧進している東岸居士に出会う。旅人が居士に本日はどのような説法をするのかと尋ねると「眼前にあるもの全てが悟りの種である」と応え、この橋は先師である自然居士が架けたものであるから、自分もまたこうして橋の勧進をしている旨を述べる。その出自を尋ねる旅人に「本来住む所がないので出家というべき謂れもなく、出家していないので髪も剃らず法衣もつけないでいるのだ」と答え、橋の寄進に加わり彼岸の極楽へ渡ろう、と勧進する。その後も旅人に請われるままに謡い、舞い、鞆鼓を打って、仏法を説くのだった。
(約六十五分)

不見不聞(みずきかず)

所要により外出する主人は、耳の聴こえぬ太郎冠者に留守を任せるのを心許なく思い、近所の盲目の座頭、菊市にその手伝いを頼み出かけてゆく。留守を預かる二人は互いの弱点につけこみなぶり合い…。
(約二十五分)

張良(ちようりよう)

漢の高祖の臣下である張良はある夜、霊夢を見る。下邳の土橋で行き逢った老人が馬上から沓を落とし、取って履かせよと言ふ。張良がその沓を取って履かせると、老人は「五日後に再びここに来れば兵法の大事を授けよう」と言う。夢の通り、張良が下邳の土橋へ行くと既に老人は来ており、約束に遅れたことを怒り、五日後にまた来るように告げ去る。(中入)
先の老人、黄石公が兵法を伝えようと土橋にかかる、今度は張良は既に待っていた。今一度ころごしを試そうと黄石公が沓を川に落とす。川に飛び込むが急流に揉まれる沓を追いかねる張良の前に、沓を持った龍神が浮かび現れ襲いかかる。張良が剣を抜いて相対すると龍神は沓を差し出し、張良は馬上の黄石公に再び沓を履かせ。感心した黄石公は兵法の大事を伝え、龍神は守護神になり天に昇ると、黄石公は金色の光を出し、文字通りの黄石に身を変えるのだった。
(約六十分)

令和八年 四月 自主公演番組予告

令和八年 四月二十六日(日) 十三時始

●会場 十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂)

●前売開始 前売券販売中

敦盛 栗谷充雄
小鍛冶 友枝真也
白頭